

漁岳（1318m）

平成29年3月26日（日）

CL澤田

（スキー班）

A班L藤木（晴）、B班L相馬、渡邊、佐藤（尚）笹山、山岸、西田（芳）、谷、水江、酒井、後藤、永宮

（スノーシュー班）

L藤木（た）、栗山、及川、西田（昌）、太田



長沼さんが風邪のため急きょリーダーが澤田さんに変更になる。残念そうな長沼さんを残して幌別駅前を出発。天気は予報どおりの快晴で漁岳初登頂に向け、気持ちも自然と高ぶってくる。

8：30頃現地で札幌組と合流。運よく駐車帯を確保でき、9：0

5林道入り口を出発。途中で早くも下山してきたスノーシューの男性とすれ違う。何時に出発したのだろうか。

10：30長い林道歩きが終わり、730m（標識付近）から尾根にとりつく。あたりにはピンクテープがあちこちについている。男女二人がスキーで降りてくる。雪質は刻々と変化している。

11：10（918m付近）左からオコタンペコースが合流する。このコースを利用する登山者も多いようだ。結氷したオコタンペ湖の向こう



に支笏湖。正面には恵庭岳がそびえる。素晴らしい景色だ。

11:40、960m付近でスノーシュー組は藤木（た）リーダーの判断により帰りの時間を考慮して下山することになる。時折雪がちらついてきたがスキー班はピーク目指して黙々と歩を進める。

1180mポコの南斜面を慎重にトラバースすると突然目の前に漁岳の白いピークがドーンと立ちはだかる。



12:55、1150mのコルから少し登った地点にスキーをデポ。ツボ足で登り、13:15ついにピークに到達した。夏には漁入沢の沢登りで挑戦しているがまだ一度もピークを踏めていなかった。北側の中山峠方面の視界が一気に広がる。右へ目を転じ

ると空沼岳方面への稜線へは少し歩けば行けそうに見える。そそくさと記念写真を撮り、下山開始。途中遅い昼食休憩をはさんで14:20、再び下山開始。雪質は刻々と変化したが、それぞれ思い思いのシュプールで滑り降りていく。最後の林道はジェットコースターのような。15:20林道入り口に無事到着した。久しぶりの長い山行でスノーシュー組を約1時間30分ほど待たせたようだが満足した一日だった。

文責：水江